

氏 名	逸見 健太
職 名	主任講師
学 位・資 格	博士（工学）
専 門 分 野	ネットワーク
主な担当科目	学科：通信技術 実技：IoT システム実習、ソフトウェア基本実習
所属学会・協会	電子情報通信学会

【教育・技術・シーズの紹介】

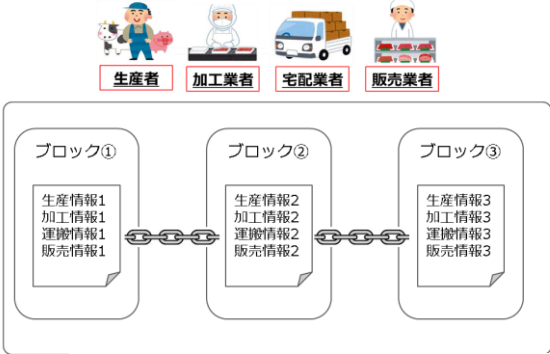
・ブロックチェーンを用いたサプライチェーン情報管理システム

近年、企業による情報改ざんが問題になっています。企業はその企業が持つサーバー上で情報管理しているため、企業側が意図的に情報を改ざんすることが可能です。本研究はこの問題を解決するためブロックチェーンと呼ばれる技術を用いて情報管理するシステム開発しました。ブロックチェーンとは、複数のサーバーで情報を管理するための技術です。サプライチェーン上で製造に関わる全ての企業がそれぞれの所持するサーバーで製品に関する情報を保持すれば、一つの企業だけが情報改ざんしても他の企業が正しい情報を持っているため情報改ざんすることが出来ないようになります。

・触覚フィードバックを用いた VR コミュニケーションシステムの開発

VR 技術を用いたコミュニケーションシステムは遠隔で離れた家族や友人と没入感のあるコミュニケーションを行うことができます。しかし、現在の VR コミュニケーションシステムは聴覚と視覚を対象にしたコミュニケーションがメインとなっています。本研究では、VR コントローラーの代わりに触覚機能を持った VR グローブを開発しました。これにより聴覚と視覚だけでなく、触覚による没入感のあるコミュニケーションを実現することが出来ます。

サプライチェーンの情報をブロックチェーンで管理



ブロックチェーンを用いた
サプライチェーン情報管理システム

目的

コントローラーの代わりに触覚機能を持ったハードウェアを開発し没入感を深める

開発方針

小型振動モータ搭載のVRグローブを開発する



VRグローブ

指先を振動させることで触覚を再現する。

<機能>

- ・ 指の曲げをセンシング
- ・ 手の位置をセンシング
- ・ 触覚フィードバック

触覚フィードバックを用いた
VR コミュニケーションシステムの開発